

## 会 議 録

会議の名称	令和5年度 第4回坂戸市立図書館協議会
開催日時	令和6年3月27日(水) 午後3時35分 開会 午後4時37分 閉会
開催場所	坂戸市立中央図書館 2階 視聴覚室
議長(委員長・会長)の氏名	委員長 石橋 妙子
出席者(委員)の氏名・出席者数	石橋 妙子 高山 かつ子 鴨 由美 貝瀬 由己子 志賀 康子 5名
欠席者(委員)の氏名・欠席者数	寺山 楓 田中 誠一 高橋 好次郎 関口 千登世 4名
事務局職員の職・氏名	館長 勝俣 敦 課長補佐 植木 昌美 主任 久保 彰子 3名
会議次第	1 開会 2 委員長挨拶 3 報告事項 (1) 令和5年度第4四半期利用状況について (2) 令和5年度第4四半期実施事業報告について (3) 令和6年度当初予算の概要について (4) 令和6年度事業計画(案)について 4 その他 5 閉会
配布資料	<b>【事前配布】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・令和5年度第4回坂戸市立図書館協議会次第</li><li>・令和5年度第4回坂戸市立図書館協議会資料</li><li>・令和5年度第4回坂戸市立図書館協議会資料の概要</li></ul> <b>【当日配付】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・坂戸市立図書館協議会委員名簿</li></ul>

# 会 議 録

	議 事 の 経 過
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	1 開会 出席者5名。図書館協議会運営規則第4条第1項の規定により過半数に達しているため、会議の成立を報告する。
委員長	2 挨拶
委員長	3 報告事項 (1) 令和5年度第4四半期利用状況について
事務局	事務局説明
委員長	意見、質問を求める。
委員	7～8ページの(7)広域利用・相互利用について、資料に記載のない貸出冊点数、利用者数についてもう一度お願いしたい。
事務局	合計貸出数、利用者数ともに令和4年度より増加し、貸出冊点数は前年度比約106.5%、利用者数は約109.9%であった。
委員	この広域利用に関して、4月から鳩山町もレインボーに加入することで、図書館の利用が広がる認識でよいか。
事務局	今現在も東松山市と鳩山町は相互利用が可能となっている。レインボーについては、数年前に日高市が所沢エリアに入ったので、レインボーの7から6になっていた。ただ、本の貸し借りについては特例でレインボーとは別でやりましょう、とうことで日高市も入っている。レインボーの中に、4月以降は鳩山町が入ってくる。
委員	3ページの館別貸出状況について、大家分館の工事というのは、分館というよりは公民館の工事だったのか。
事務局	公民館全体に関わる空調の工事だった。以前から空調の効きが悪く、昨年10月下旬から修繕工事を着工できた。大家公民館は分館を兼ねているので、分館については先行してやって欲しいというお願いをし、先に進めてもらったが、閉館しなくてはいけない3か月間は、水曜日は公民館職員が事務室で、日曜日は図書館職員が1時間出向いて本の受け渡し・返却を行った。

委員	地域の方は御配慮いただき良かったのではと思う。
事務局	多くの方々に御理解をいただき、苦情になることもなく、順調に進めることができた。
委員長	(2) 令和5年度第4四半期実施事業報告について
事務局	事務局説明  意見、質問を求める。
委員	障害者サービスの対面朗読サービスについて、利用対象者2名となっているが利用条件等についてお聞きしたい。
事務局	利用されている方が現在2人。図書館としては間口を広げてはいるが、今年度、希望があって登録された方が2名であった。そのうちの1人がまだ自粛をされている状況である。 色々なところでPRはさせてもらっており、福祉の方で作成している冊子の中にも入れてもらったりしているが、希望される方がまだ少ないのが現状。 視覚障害者の方あてに、録音図書、デージー図書を郵送で貸出しをしているが、そちらの利用は84人。ご自宅に届いたものを聴けるということで、郵送料も無料になる。聴きたいというものをこちらで探して、手配している。図書館に出向くというより、ご自宅で聴く、ということを選択される方が多い。
委員長	デージー図書は、どんな本の希望が多いのか。雑誌が多いのか。
事務局	雑誌より小説が多い印象である。ご自宅なら好きな時間を利用して聴くことができる。
委員	11ページの展示事業について、2月に「震災から学ぶ」という企画展示があるが、これは1月の能登の関係ではなく、1月から3月にかけて地震が多いからという内容の展示なのか。
事務局	3. 11 (東日本大震災) に関わる内容の展示である。
委員長	主な事業の中で、「はたこうしろう先生の講座」や「教養講座」は50名くらい集まっているので、このように大勢人が集まる企画を次年度もよろしくお願ひしたい。

事務局	<p>はた先生の講座の内容はどんな感じだったのか。</p> <p>はた先生の講演会、教養講座については開催時期のタイミングもよかった。教養講座については、今年の7月に一万円札が新札になる。以前、大川平三郎の関係で、丁度青天を衝け、を放送していた時に大川平三郎を絡めた講演を予定したが、コロナの関係で出来なくなってしまい、放映が終わった翌年に開催したことがあった。今回はタイムリーに開催できたので、それぞれご希望される皆さんに多くお集まりいただくことが出来た。</p> <p>はた先生の講演会は、ちいさい時にお子さんに読み聞かせをしたお母さん方に多く来ていただいた。</p> <p>色々なところで人気の方々を幸いにも今回はお呼びすることが出来た。これに習って次年度も計画をしていきたいと思っている。予算的なもの、講師のご都合等、諸条件をクリアしての開催になるかと思う。今回については、この2本とも大好評であった。新年度もこのようになるように努めていきたい。</p>
委員	<p>はた先生の講演会に参加した。とても楽しい講演会であった。製作過程の解説もしていただき、絵本を読むのが更に楽しくなった。その後に、いいな、と思った本の販売があったのも良かった。</p>
事務局	<p>予定が15時半までの講演であったが、ふたを開けてみたら全てが終わったのが17時頃であった。来ていただいた皆さんとのコミュニケーションも気さくにとっていただけた。絵本の販売も行い、サインを書いていたきながら楽しいひと時であった。</p> <p>教養講座については、今現在、パワーポイントが主流の中で、この講師の方はパワーポイントなしでご講演をいただいた。全員が講師に引き付けられ、とても有意義な時間だったとの感想を寄せていただいた。引き続き、このような講座を開けるよう努めてまいりたい。</p>
委員	<p>はた先生の児童文学の講演会は小学生以上だが、小さいお子さんを連れて来る方は、保育付きだったのか。</p>
事務局	<p>講師の先生とのやり取りの中で、今年度は保育なしで行った。会場で一緒に聞いて欲しい、という先生の思いがあった。ケースバイケースで、過去には保育付きで開催したこともあった。</p>
委員長	<p>(3) 令和6年度当初予算の概要について</p>
事務局	<p>事務局説明</p>
委員長	<p>意見、質問を求める。</p>

委員	先ずは報酬で、会計年度任用職員が1名増員となるのは喜ばしいところで、これ以外に職員で従事される方がいるのか。
事務局	我々のような市の職員が11名、その他に会計年度任用職員が15名、合計26名となる。会計年度任用職員は中央館が週4日～週3日勤務となっている。
委員	シフトについてはいかがか。
事務局	シフトについては、翌月のカウンター表を作るにあたって、個々の予定を確認し、できるだけ希望に沿ったシフトにはしている。調整を要する場合もあるが、ほぼ希望通りのシフトになっている。
委員	なかなか勤務の条件が厳しくなっており、遅番をやった後は間を何時間おかないといけないとか、法律がだんだん厳しくなっており、シフト勤務もご苦労があると思われる。
委員長	トラック業界等も労基的に厳しくなっている。
委員	完全週休の考え方も変化している。
委員長	公務員もそのような面はあるのではないか。
事務局	現状では特にはない。
委員	教養講座等の講師への謝金については報償費なのか。
事務局	報償費である。
委員長	前年度と比べて少なくなっているのではないか。
事務局	依頼する先生の所属によっては、手数料にして欲しいという場合があり、個人に謝金としてお支払いするのではなく、所属している事務所に支払う場合もあるので、その分が役務費の方に移っている。
委員長	(4) 令和6年度事業計画(案)について
事務局	事務局説明
委員長	意見、質問を求める。

委員	<p>ブックスタート事業について、以前やっていたようなやり方をするのか。前は10か月児健診の際にブックスタートをやっていた。コロナがあって無くなったのだと思うが、ボランティアが何人か出る、というかたちがあったので、これは職員だけで対応するのか、それともボランティアがお手伝いするのか、まだその辺のところは決まっていないのか。</p>
事務局	<p>今、お話があったように、ブックスタート事業というのは、NPOブックスタートという組織があり、そこに申請をし、ここから本を購入してこの本を配ることでブックスタート事業になる。今まで坂戸市は、この絵本を買う予算措置がされていなかった。今まではボランティアさんと職員が10か月児健診の時に出向き、本の読み聞かせや本の紹介等を行っていた。</p> <p>今回、予算措置されたことで、絵本を購入し、該当するお子さんや保護者の方にお渡しできることとなった。併せて、NPOブックスタートに申請をすることで坂戸もブックスタート事業と呼べることとなる。ただ、実際のところは、絵本の配付があるかないかのところであり、坂戸市も他市に遅れることなく同様のことはやっていた。現在、市民健康センターと調整しながら、令和6年4月1日以降に生まれた子どもたちを対象として実施する。全国的に見てもこのブックスタートは、3か月児健診時が好ましいということで、この健診は最初の健診となるので、保護者の方も関心も高く、受健率も高いようであり、このタイミングに合わせて実施することとなった。先ほど委員さんからお話があったように、以前からのやり方は変わらないため、市民健康センターと調整しながら実施していく予定となっている。ご案内する3か月児健診の中に、PRを兼ねたチラシを同封予定である。詳細については、今後あらためて詰めていく予定である。</p>
委員	<p>ずっと前にやっていた時には、他市はみんなあげているのに、坂戸だけ本をあげることが出来なかったのが、侘しさを感じていた。今度は予算が措置されたのなら安心した。</p>
事務局	<p>兄弟姉妹のこと等も考えて、今のところ3種類の本を購入予定である。本の案内や手提げ袋も用意したいと考えているところである。</p>
委員長	<p>本を入れる手提げ袋があれば、その袋を持って図書館に来てもらえるのではないか。</p>
事務局	<p>3か月児健診は午後の時間帯なので、ご都合で直ぐに帰られてしまう場合があるということなので、このような場合は、例えば、図書館で毎週土曜日に開催の「おはなしはらっぱ」等に参加後に、お声がけをいただければ3か月児健診時と同様の内容で読み聞かせを行い、本の紹介を行い、絵</p>

	<p>本をお渡しする予定で考えている。ブックスタート事業は、実際に該当の親子に本の読み聞かせを行わないといけないというルールがあるため、この辺りも整理し実施する予定である。</p>
委員長	<p>土曜日のお話の時間帯が30分変わったようであるが。</p>
事務局	<p>季節によっては早い時間帯の方が良い、ということもあるようである。</p>
委員	<p>今年2月10日の0人というのは、天気が悪かった等の理由のためか。ボランティアの方も来られていたと思うが。</p>
事務局	<p>勉強会を行った。この日は天候や3連休の初日でもあったため、お出掛けの方も多かったのかかもしれない。</p>
委員長	<p>図書館まつりも皆さん楽しみにされているようである。ただ、何処かの事業と重なってしまうことが多いように感じる。</p>
事務局	<p>市の事業と重ならないように計画している。</p>
委員長	<p>4 その他について 委員の皆さんから何かありますか。</p>
委員	<p>なし</p>
委員長	<p>事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>1 令和6年4月1日から公民館が地域交流センターに変わる。公民館には図書室があるが、交流センター化に伴い図書の引き上げを行った。5館から6,008冊を引き上げた。それについては、古紙回収業者をお願いをし、公費で購入しているもののため少しでも歳入になれば、というところであった。重さにして約4.7トンであった。</p> <p>2 事業に参加する方が戻って来ているように感じている。併せて、男性の参加率が上がっているような印象を受けている。</p> <p>3 図書館脇の駐車場について、身障者用の区画（ブルー）を塗り替えを行い、思いやり駐車場（グリーン）についても整備した。</p> <p>4 2月19日（月）～3月13日（水）に3月議会が開催された。</p> <p>5 図書館職員の人事異動について（勝俣館長：三芳野地域交流センター所長、澁谷企画指導員：勝呂地域交流センター所長、長谷川主任：職員課付け、新井主任・横手主事：任期満了等による退職） 新たに、女性4名、男性1名が図書館に転入となるので、よろしくお願ひしたい。</p>

委員長	<p>6 前回もお話ししたが、委員の皆様は6月30日で任期満了となるが、引き続きよろしくお願ひしたい。</p> <p>館長の異動にあたり、図書館だよりが休止しているのが心残りでは。次年度、再開できればよいと思う。</p> <p>他になれば、議事は終了とする。</p>
事務局	5 閉会